ページ数	資料番号等	誤	正
3	13-14行目	二〇一六～一九年度	二〇一六～一八年度
8	8行目	第二次フェミニズム運動	第二波フェミニズム運動
9	後ろから5行目	三つテーマ	三つのテーマ
25	図6 甲塚古墳の男女の埴輪		重要文化財
28	1-32, 1-33		重要文化財
33	1-58	国宝	重要文化財
33	1-58 解説2行目	紡績み	いとろ 糸績み
63	1-109 解説4行目	鉄製	木製
75	2-4解説6行目	普成仏名院	普成仏名院（普成仏院、のち仏名院）
92	3-4 解説3行目	「三代将軍四十箇年」	「三代将軍合四十箇年」
135	4-18 作者	南仙笑満人	南仙笑楚満人
137	4-23 年代	1879（明治11）年	1878（明治11）年
138	図14		図差し替え
139	4行目	お産	出産
146	4-33 解説2行目	6月から12月	6月から11月
159	上段24行目	奥女中としての	大奥奉公の
170	5-18 解説3行目	静寛院は	静寛院宮は
173	5-25 年代	1888（明治21）年4月5日	1888（明治21）年4月25日
188	6-12 年代	1859（安政6）年	1858（安政5）年
200	上段1行目（見出し）	梅本屋桜木・豊平・小稲	梅本屋桜木・豊平・小雛
205	上段4行目	北信濃下高井郡井上村	北信濃高井郡井上村
206	上段23行目	娼妓自身の意志	娼妓自身の意思
206	6-37 解説3行目	自分の意志で	自分の意思で
220	図20 出典	『近代庶民生活史 第13巻』	『近代庶民生活誌 第13巻』
223	6-72 解説2行目	「特殊料理店」	「特殊料理屋業」
237	7-17 解説3行目	郵便貯金為替	郵便為替貯金
245	下段2行目	井手川素子	井手川泰子
246	上段4行目	三万人	二九五万人
251	7-45 年代		1971（昭和46）年
266	上段20行目	代官	代くわん
266	上段30行目	御れい所	御れう所
269	下段4-17 藤岡屋日記 十四 翻刻6行目	右同断なり	右同断也
273	5-8 奥奉公出世双六 上から5段目「針妙」「二 おいとま」の後に追加		三 おぐしあげ
273	5-8 奥奉公出世双六 上から5段目「ふりはじめ」		「三 おすゑ」を削除
279	下段6-17 一札之事 翻刻5行目	種々嘆願奉申上候処	種々歎願奉申上候処
279	下段6-17 一札之事 大意3行目	嘆願したところ、	歎願したところ、
282	中段6-29 遊興費領収書 補註1行目	久保田重右衛門宛が支払った	久保田重右衛門が支払った
282	中段 [補注] 5行目	稲本屋の抱え遊女ではない。	吉原細見には名がみえない。
283	下段6-34 ① 遊女豊平の「日記」写 翻刻9行目	ある事あらぬ事	あるにあらぬ事
284	中段6-34 ② おぼへ長 翻刻2行目	そのばんないせうにあさまでとまり、	そのばんないせうい（に）あさまでとまり、
284	中段6-34 ② おぼへ長 翻刻後ろから4行目	それとさけをのんでいたといつて、	そ（れ）とさけをのんでいたといつて、
284	下段6-34 ② おぼへ長 翻刻6行目	いろ／＼ながとんをたのみ、	いろ／＼ながどんをたのみ、
284	下段6-34 ② おぼへ長 翻刻21行目	こんやみせにいるものハ、	^(抹消) こんや■みせにいるものハ、
287	下段 [語註]		284頁下段【6-35】の前に移動
297	1-22～33		◎（重要文化財）
298	1-58	●（国宝）	◎（重要文化財）
303	5-25 年代	一八八八（明治二一）年四月五日	一八八八（明治二一）年四月二五日
307	7-45 年代		一九七一（昭和四六）年
312	下段 11行目	『近代庶民生活史 第一三巻』	『近代庶民生活誌 第一三巻』
314	協力者追加		善通寺市教育委員会

※増刷時に修正済みのものを含まず。